

お得いっぱい！楽しさいっぱい！

第42回上ノ国町産業まつり

10月5日(日)、第42回上ノ国町産業まつりが開催され、約4,000人が来場しました。

当日は、町内の農業・漁業関係者や飲食店などが出店し、新鮮な海産物や採れたての農産物などが並び、どのブースも面白い物を楽しむ人たちが賑わいました。特に、海産・農産物を格安で販売するタイムサービスでは、開店前から長蛇の列ができるほどの人気ぶりでした。

また、大ビンゴ大会では、函館の方言を取り入れた歌詞に変えて



歌う音楽ユニット『スリーアローズ』による巧みな進行や豪華な景品に会場は大盛り上がりとなりました。

ビンゴでエアコンを当てた北斗市から訪れた家族は、「当たると思っていなかったのうれしい。子どもの部屋に設置したい。」と語っていました。

ほかにもヒラメのつかみどりや合同開催で行われたかみのくにマルシェなど、イベントが盛りたくさんな一日となりました。



土の中からこんなにちほ！

河北小芋掘り体験

10月7日(火)、河北小学校で『芋掘り体験』が行われました。児童たちはスコップを手に元気いっぱい畑に入りました。

初めに長く伸びたツルを力いっぱい引き抜き、土の中を掘り進めると太い芋が顔をのぞかせ、「大きい！」と歓声を上げていました。児童たちは「小学生最後に楽しい体験ができた。」「収穫の大変さがわかった。大切においしく食べたい。」と感想を発表していました。



町のさつまいもがスイーツに！ 「メルチーズさつまいも」登場

10月1日(水)から、町内で収穫されたさつまいもを使ったスイーツ『メルチーズさつまいも』の販売が秋冬限定で始まりました。そこで「さつまいもを栽培した『いの森樹』の森義政さんを訪ねお話を伺いました。

さつまいもを求め、札幌から買ってくるリピーターの方もいるほど人気なさつまいもですが、森さんは「今年はネズミやクマの影響で栽培が難しく、来年はどうしようかと考えていたところに、新たに販路が拡大した。来年も使ってもらえるなら頑張りたい。」と語っていました。

町の恵みがぎゅっと詰まった一品を、ぜひ味わってみてください。

